

\*\*\*\*\*  
**平成29年9月度 役員会**  
\*\*\*\*\*

**【役員】(10名)**

[会長] 加藤	[副会長] 廣木/小垣
[庶務] 山田/葉澤/天田	[会計] 北川/田中
[監査] 山本/前田	

**【運営委員】(3名：兼務を除く)**

[委員長] 川口	[運営副委員長] 楠田
[総務副部長] 天田	[広報副部長] 新田

日時 平成29年8月31日(木) 19:00～

議題：

1. 報告事項

◇ 会長から

● 第3回 末成小・幼 子どもの安全連絡会

- 日時 9月2日(土) 13:30～14:30
- 場所 末成小学校 北館 4階 外国語活動室
- 内容
  - ・夏休み安全パトロールの反省
  - ・夏休み中の地域・子どもの様子

● 9月4日(月)の寺子屋

当日、短縮授業のため中止

● まちづくり協議会代表者交流会

- 日時 9月13日(水) 14:00～16:00

● 避難所運営訓練・交流会への出席

宝塚広域ボランティア連絡委員会による避難所運営訓練及び勉強会・説明会への参加  
今年度の避難所運営訓練は、障がい者、高齢者、妊産婦などに力点をおいて実施

- 日時： ③平成29年10月21日(土) 9:30～13:00

「聴覚障がいの皆さんと考える避難所運営訓練」

⇒出席者 西田氏、加藤

- ④平成29年12月2日(土) 13:00～16:00

シンポジウム「私たちからみた災害～その時 聴覚障がい者は～」

交流会「みんなの声を聞いてみよう」

⇒出席者 小垣氏、佐伯氏

- 場所： ぷらざこむ 1

● 地域なんでも相談～フレンド～ 医療福祉セミナー

- 日時：平成29年9月20日(水) 13:30～

- 場所：多目的ホール

- 内容： 講演 「高血圧について」

講師 田中クリニック 明渡 寛 先生

● 第12回 宝塚ちどり敬老祝賀会 式典への出席依頼

- 日時：平成29年9月24日(日) 14:00～15:30

- 場所：宝塚ちどり 1回ダイルーム

● 末成小学校の通学路の危険・注意箇所の点検

御所川の北詰の横断歩道設置について

宝塚警察は、年度末に公安委員会に申請

地元の同意書の添付を要望

● 地域の夏祭りの予定

9月2日(土) 宝塚医療生協

● コミュニティすえなり地域内の開発事業について

➤ 宝塚市伊子志4丁目135の店舗(ドラックストア)の開発事業について

着工予定 2017年8月

➤ TOAの開発事業について

➤ NTNの跡地における開発事業について

着工予定 2017年9月ごろ

① 宝塚新市庁舎新築(地上1~4階)

② 障害者支援施設(社会福祉法人阪神福祉事業団ななくさ)の新築(地上4階)

③ 兵庫県庁舎新築(地上5階)

➤ 宝塚化成株式会社 新築工事の開発事業(伊子志4丁目137番2の一部)

着工予定 2017年11月1日ごろ

● 通学路の安全対策

➤ 御所川沿いの通学路 ⇒ 文の表示

➤ 御所川沿いの通学路 ⇒ 横断歩道の設置

➤ 末成町内 ⇒ 交差点表示の十字 塗り直し

➤ 武庫川河川敷沿いの道路 ⇒ 道路上に「歩行者専用」を表示。「バイク乗り入れ禁止」看板の設置

◇ 各役員から

◇ 監査から

◇ 総務部から

◇ 広報部から

◇ 運営委員長・副委員長から

## 2. 検討事項

### ◇ 第6次地域福祉推進計画の取組について

#### 1. 計画の基本方針

### ■ 宝塚市社会福祉協議会の基本方針

安全で安心な楽しいまちをみんなで作ろう		
安全で	まちを	困っている人を見逃さないで支え合えるまち
安心な		誰もがいつまでも安心して住み続けられるまち
楽しい		自分の役割やつながりがある楽しいまち
みんなで作ろう		みんなが協働してつくる

#### 2. コミュニティすえなりで現状と課題

##### ① 自治会に関すること（住民自治）

- ◇ 加入率の低下
- ◇ 自治会とコミュニティが両輪となって地区防災計画をすすめる

##### ② 高齢社会（生き甲斐づくり）

- ◇ 活動者の高齢化
- ◇ 高齢者の働く場をもっと提供してほしい

##### ③ 情報の把握（発見力）

- ◇ どんな人が住んでいるか？ 分からない
- ◇ 身体を動かしたいが、どこでやっているのか？ 知らない
- ◇ 障害者の情報が入ってこない
- ◇ 住んでいる地域で相談できる場所がわからない

##### ④ 支援体制づくり（活動強化）

- ◇ 子どもの見守りを今後どうしていくか？
- ◇ 地域と専門職が連携して閉じこもりがちの方を誘い出す体制づくり
- ◇ 認知症の方をどのように支えていくか？
- ◇ 自治会と各種団体（企業等）との連携を強化

#### 3. 我が国の状況と動向

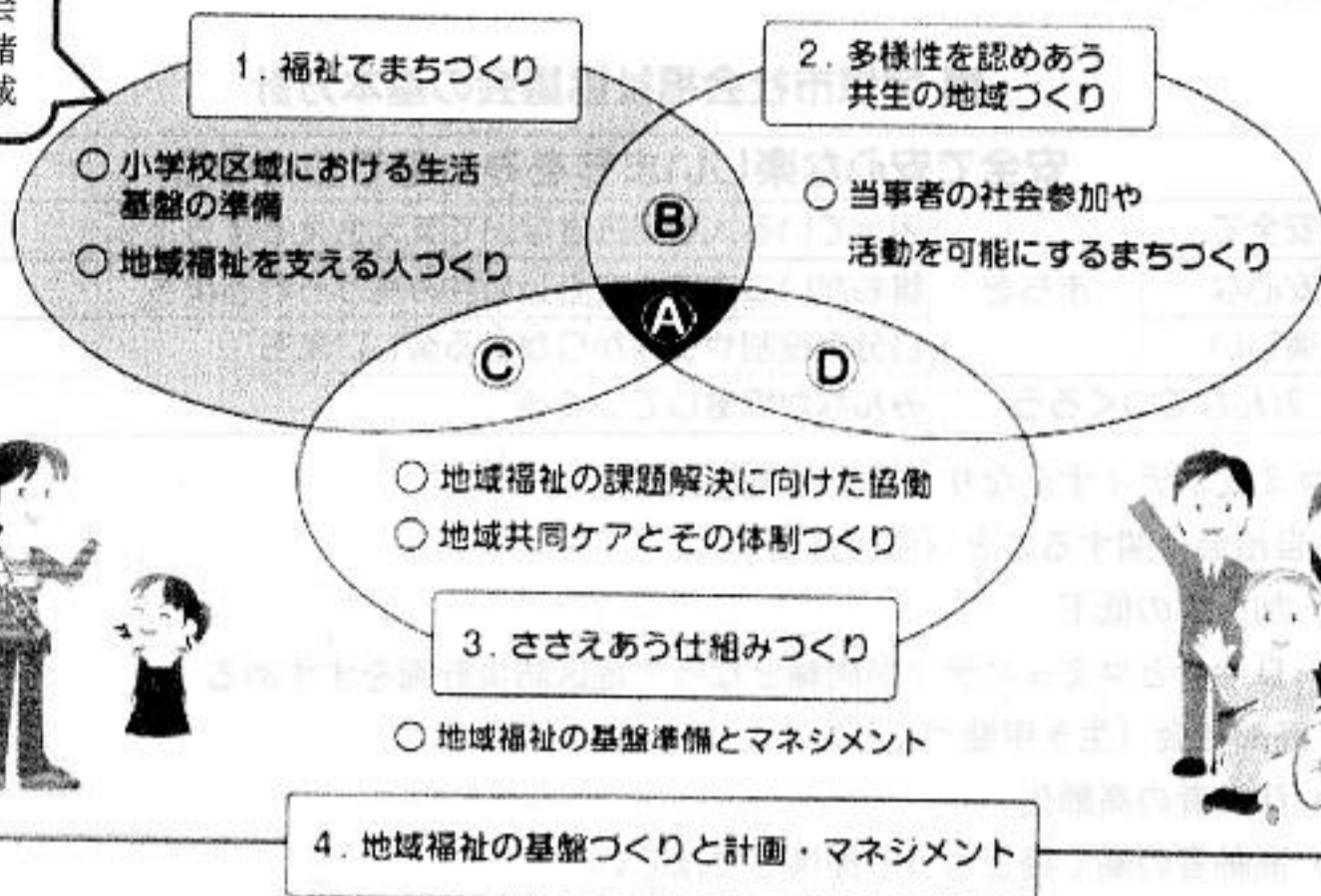
- 2025年をピークとした人口減少
- 高齢単身者と高齢世帯の増加傾向
- 近所づきあいの希薄化・社会的孤立
- 福祉の問題 ⇒ 社会の問題



- 住民が主役のまちづくり
- みんなで支え合う関係
- 自分発の健康活動
- プラス1による仲間づくり
- みんなで受け止め、みんなで相談
- ひと・居場所の発見（おたから探し）

## ■ 4つの基本目標の構造

自治会・民生委員・まちづくり協議会などの組織が一緒に進めていく領域



A : [連携と協働・参画]

福祉自治力の向上、まちづくり計画、我が事丸ごと地域共生社会

C : [相談・発見]

地域共働による総合相談支援体制づくり

B : [拠点・人材・社会参加]

拠点づくり、人づくり、居場所・交流、社会参加やエンパワメント

D : [対応]

地域共同ケア、切れ目のない支援の体制づくり

## 5. 推進する取組

## ① 福祉でまちづくり (生活基盤づくり)

身近なエリアや小学校エリアで

- ◇ 自治会範囲における見守り・支え合い活動の推進＝地域ささえあい会議
- ◇ 小学校区の校区ネットワーク会議を課題解決型へ
- ◇ 5年先を見越した福祉課題への取組 (まちづくり計画に盛り込むなど)
- ◇ つながりづくりを可能とした居場所・拠点づくり
- ◇ 相談等、人と人をつなぎ、つぐむ住民コーディネーターの育成と体制づくり
- ◇ 地域と企業等との協働によるまちづくり

## ② 福祉でまちづくり (支えあう仕組み)

小学校エリアやブロックエリアで

- ◇ 地域と社会福祉法人との協働による課題解決、資源活用、情報共有
- ◇ 地域、専門職との情報共有と支援体制づくり
- ◇ 災害時要援護者支援における地域内の連携

## ③ 福祉でまちづくり (当事者の参画)

ブロックエリアや市エリアで

- ◇ 子ども・子育て世代のサポート
- ◇ 認知症・ひきこもりの方などの活躍
- ◇ 同じ課題を抱える方の仲間づくり
- ◇ 専門職による解決のしくみづくり

## 6. コミュニティすえなりの活動と6次計画

### ① 居場所づくり・話し合いの場・まちづくり計画

- ◇ 自治会活動の波及・啓発
- ◇ コミュニティの活動拠点の充実
- ◇ 若い人の参加を促進する話し合い
- ◇ 「思いを形にする」提案型まちづくり計画

### ② 福祉、民間企業との連携、災害時要援護者支援

- ◇ 地域と医療や福祉法人の連携
- ◇ 宝塚地域見守り隊との連携
- ◇ 第一地区で進めている災害時要援護者支援制度の充実と地域への啓発

### ③ 当事者の活躍・仲間づくり

- ◇ 高齢者の活躍の場として、子ども・子育て世代のサポート
- ◇ 各活動に参加されている認知症の方が活躍できるプログラム
- ◇ 災害時要援護者支援制度を活用し、障がい者などの当事者の実態把握

◇ 校区ネットワーク会議の開催について

◇ 9月10日（日）運営委員会について

◇ 9月24日（日）常任評議委員会について